



人口の動き 8月1日現在 人口66,561人(前月比+90人) 男34,293人 女32,268人 世帯数33,814世帯

9月1日は防災の日

災害に備えて今できることは？

非常持出品の準備(最低3日分の用意)

- 水 □食品 □携帯トイレ □ヘルメット □衣類・下着
- 生理用品 □手袋 □懐中電灯 □携帯ラジオ
- 電池、携帯充電器 □歯ブラシ、歯磨き粉 □タオル
- ペン・ノート □マスク □ウェットティッシュ
- 体温計 □薬 □貴重品(通帳、現金など) ほか

ローリングストックで上手に備蓄!

普段から使っている日用品や日持ちする食べ物を少し多めにそろえ、使った分だけ買い足していくという方法なら、備蓄を無理なく続けることができます。

情報収集

もしもの時に情報収集できるよう、事前に登録しておきましょう。

- ・防災行政無線テレホンサービス
- ・やちまたメール配信サービス
- ・市ホームページ
- ・市公式LINE・市公式X
- ・千葉県防災ポータルサイト
- ・キキクル(気象庁)
- ・Yahoo!防災速報



災害時の避難行動

(地震)

- ・身の安全を確保
- ・窓や戸を開け出口を確保
- ・あわてて外に飛び出さない
- ・火元の確認(可能な場合)

(土砂災害)

・気象情報や市からの避難情報に注意
※土砂災害警戒情報や市から避難指示(警戒レベル4)が発令されたら、がけの近くに住んでいる方は全員避難してください。また、避難に時間のかかる方は、市からの高齢者等避難(警戒レベル3)が発令されたら、避難を開始してください。

《土砂災害の前兆現象》

- ・がけから水が吹き出す
- ・がけから音がする
- ・小石がパラパラと落ちてくる
- ・がけに亀裂が入る
- ・がけからの水がにごる

家でできる防災対策

- ・家具や家電に転倒防止器具などを取り付ける
 - ・雨戸や窓ガラスなどを補強する
 - ・家族で避難場所や避難経路、連絡方法(安否確認)を決めておく
 - ・災害用伝言ダイヤル(171)や携帯電話の災害用伝言板の使い方を確認する
 - ・感震ブレーカーを設置する
 - ・市や地域の防災訓練に参加する
 - ・マイ・タイムラインを作成する
- 詳しくは、市ホームページをご覧ください。



八街市
ホームページ



防災課 ☎ 443-1119

第1回駅からハイキング参加者を募集

時 9月28日(日)

午前9時30分～正午

場 栗山公園SL前

(成田市花崎町749-1)

※現地集合・現地解散です。

内 成田山新勝寺境内・成田山

公園を巡ります

対 中学生以上で市内在住・在

勤の方(中学生は保護者の

同伴が必要です)

定 30人(申込順)

※1人で2人分まで申込可能

費 1人300円

申込方法(電話での申込不可)

次のどちらかの窓口で費用を添えて申し込み。

時 9月14日(日)(荒天中止)

午前10時～午後3時

場 八街駅北口広場

○茹で落花生「おおまさり」

の試食・生豆の販売(なくなり次第終了)

○八街産落花生の試食・販売

○やちまた駅北口市(いち)

出店者などによる模擬店、

キッチンカーの出店

駐車場

・会場脇駐車場・八街市役所

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

・会場脇駐車場

「やちまた駅北口市・やちまた落花生まつり」を開催

「マルツと!やちまた」事前投稿を開始

「マルツと!やちまた」は、地域の皆さんが市内のイベント情報やおすすすめ情報、求人情報などを無料で投稿・発信することが出来ます。

10月1日(水)に開設するにあたり、地域の皆さんから事前募集中、サイト開設と同時に

事前投稿期限
9月24日(水)

投稿先
秘書広報課

☎ 443-1112

スポーツ振興課

9月6日(土)～21日(日)

(休館日を除く)

午前8時30分～午後5時15分

市役所臨時申込窓口

9月6日(土)

午前8時30分～正午

八街市役所1階受付脇

動きやすい服装・ハイキン

グシューズなどの靴・飲み

物・携行食・手袋・帽子・

手袋・雨具・保険証ほか

※車でお越しの方は、各所パ

キングをご利用ください。

熱中症に注意!

9月でも残暑が厳しいため、引き続き熱中症に注意しましょう。また、熱中症警戒アラート発表時は徹底した予防行動をお願いします。

熱中症の予防

- ・こまめな水分補給
- ・涼しい服装や帽子、日傘の使用
- ・扇風機やエアコンを上手に利用
- ・冷たいタオルや保冷剤の活用
- ・バランスの良い食事と十分な睡眠
- ・熱中症かな?と思ったら
- ・涼しい場所に移動する
- ・衣服をゆるめて体を冷やす
- ・水分や塩分を補給する

自分で水が飲めない、意識がはっきりしない場合はすぐに救急車を呼びましょう!詳しくは、市ホームページをご覧ください。

健康増進課

☎ 443-1631



八街市
ホームページ



令和7年国勢調査を実施します

総務省では、都道府県・市区町村を通じて、10月1日現在で国勢調査を実施します。

国勢調査員が世帯を訪問し調査票などを配付しますので、回答をお願いします。

※調査員が世帯を訪問するときは、顔写真入りの「国勢調査員証」を必ず身に着けています。

調査対象の方

日本に住んでいるすべての人および世帯（外国人も対象）

調査項目

・世帯員に関する項目「男女の別」「出生の年月」など
・世帯に関する項目「世帯員の数」「住居の種類」など

調査の流れ

○調査票の配付
9月中旬から調査員がお宅を訪問し、調査書類をお配りします。配付時に世帯の代表者の氏名、世帯人数などもお聞きします。

○調査票の提出

・インターネット回答（9月20日（土）～10月8日（水））
・郵送提出（10月8日（水）まで）
・調査員回収（希望世帯のみ10月8日（水）までに回収）

※市役所第1庁舎2階企画政策課前に、オンライン回答ブースを設置します。（図書館内のパソコンでは回答はできません）

国勢調査をよそおった詐欺や不審な調査にご注意を

国勢調査では、金銭を要求することや銀行口座の暗証番号、クレジットカード番号を聞くことはありません。国勢調査をよそおった不審な訪問者や、不審な電話・メール・ウェブサイトなどにご注意ください。

不審に思った際には速やかに、企画政策課にご連絡ください。

企画政策課
☎443・1114

小学校入学予定のお子さんの健康診断を実施

令和8年4月に小学校への入学を予定しているお子さん（平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれのお子さん）の就学時健康診断を実施します。

市内の公立・私立幼稚園、公立・私立保育園、私立こども園、認可外保育施設に通園されているお子さんと市外の幼稚園などに通園されている

お子さん、在宅保育をしているお子さんで健康診断の受診方法が異なります。

対象となるお子さんの保護者の方に、就学時健康診断の日程や受診方法などの案内を9月上旬に送付します。

詳しくは、案内文で確認をしてください。

☎443・1446

八街駅無料自転車駐車場（第2の一部・第3・第4）を閉鎖

無料で利用できる八街駅南口の第2の一部、第3および第4自転車駐車場を9月30日（火）で閉鎖します。利用されている方は有料の第1・第5自転車駐車場を利用登録するなどの対応をお願いします。

※市外の方は2倍の額となります。

申請方法

都市計画課窓口、または、八街市公式LINE（キャッシュレス決済）で申請してください。

閉鎖した駐車場に置いてある自転車

10月1日（水）以降に、閉鎖した自転車駐車場に置いてある自転車などは、市で回収し保管します。回収した自転車などを引き取る際には、自転車2000円・原付など4000円を徴収します。

八街市計画課
☎443・1430

農業者年金に加入しよう

年間60日以上農業に従事している国民年金の第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）で、20歳以上60歳未満（国民年金の任意加入者は65歳未満）の方が加入できます。

メリットの多い年金制度です。支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象となり、運用益も非課税で、税制面で大きな優遇措置があります。

積立方式で、少子高齢化に強い年金です。

原則65歳から終身（生涯）受け取ることができます。

80歳前に亡くなられた場合、

遺族に死亡一時金が支払われます。

保険料の国庫補助が受けられる場合もあります。

保険料

月額2万円（35歳未満で一定の要件を満たす方は1万円）6万7千円の範囲で自由に決められます。加入後もいつでも見直すことができ、途中脱退や再加入もできます。

詳しくは、農業委員会事務局、農業委員、または推進委員にご相談ください。

☎443・1483

定額減税調整給付金（不足額給付）

令和6年度に実施した定額減税調整給付金に不足額が生じる方などに調整給付金（不足額）を支給します。

対象の方には、8月25日（月）に関係書類を発送しました。

対象となる方

令和7年1月1日時点で、八街市に住民登録があり、次の不足額給付①または②の要件に該当する方

不足額給付①

令和6年分所得税額および定額減税の実績額が確定し、本来給付すべき金額と調整給付額（令和6年度実施分）との間で差額が生じた方

不足額給付②

次のすべての要件を満たす方
・定額減税前の所得税および個人住民税所得割税額が0円

「ゆづゆづのすこやか運動教室その17」

10月2日（木）・9日（木）・11月6日（木）・20日（木）・12月4日（木）・18日（木）

各日午前10時～11時

場 老人福祉センターゆづゆ

介 介護予防リーダーによる健康体操、レクリエーション、脳トレなど

対 市内在住60歳以上で、原則、6回すべて参加できる方

定 20人

※定員を超えた場合は初めての方、過去1年以内に本教室を受けていない方を優先とし、それ以外の方は抽選となります。

・税制度上の「扶養親族」対象外（青色事業専従者・事業専従者（白色）、合計所得48万円超の方）

・低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員にも該当していない

詳しくは市ホームページをご覧ください。コールセンターにご連絡してください。

不足額給付専用コールセンター
☎0570・06・0002

午前8時30分～午後8時（土曜・日曜日・祝日含む）

不足額給付専用窓口

場 月曜～金曜日（祝日は除く）

午前8時30分～午後5時

場 総合保健福祉センター3階

費 無料

申 込 期間

9月7日（日）午前9時～13日（土）

申 込 方法が異なります。

9月7日（日）（電話のみ）

9月9日（火）以降（電話または来所）

※申し込みは本人のみです。

場 上靴、タオル、飲み物、動きやすい服装

※感染症などの拡大状況により変更する場合があります

場 老人福祉センターゆづゆ

☎443・5211

協働のまちづくりへようこそ！（6）

八街市では、協働のまちづくりに関する情報の収集・発信や相談対応などを行う総合窓口として『協働のまちづくりPIT（ピット）』を開設しています。

「消防団」って、なあに？

普段、私たちが聞き慣れる消防士は、消防署の常勤の公務員ですが、消防団は、農業や自営業、会社員などに本業を持つ非常勤の特別職地方公務員で構成されています。

消防団員は、消火活動だけではなく、災害時の救助活動・避難誘導や地域の消防力・防災力の向上、広報活動に尽力しています。

全国の消防団員数は、76万人（令和5年4月現在）ですが、年々団員数も減り高齢化も少しずつ進んでいます。一方で、女性消防団員数は、現在2万8千人と毎年増えています。

八街市の消防団は、主に消火活動を行う25の分団と広報や救命講習などの普及啓発を担う女性消防班（11人）で構成されており、団員数は320人、このうち分団に所属している女性団員は3人います。（令和7年4月現在）ある女性団員の方は「幼い頃に周りの方々によくしていたお世話になった地域の方々に

貢献したいと思ってます」と話していました。

消防団の取り組みとして、毎年実施している八街市総合防災訓練や定期的な消防実技訓練を重ねて技量を向上しています。また、地域との交流を深めるため、小学生が地面に書いた絵を消防車の放水で消す「落書き大会」なども行っています。

消火活動や災害時の活動が主な仕事ですが、地域を災害から守る、人とのつながりを守る大切な役割も担っています。



総合防災訓練の様子

消防団員は、普段はいろいろな仕事を持ちながら、「自分たちのまちは自分たちで守る」という思いで活動しています。この心意気は、まさに協働のまちづくりです。

協働のまちづくりは、さまざまな人が関わり合い、自分たちの住む地域をより良くしていく取り組みです。参加のかたちはいくつもあり、消防団もそのうちの大切なひとつです。

協働のまちづくりPIT
☎312・2012

第3回八街のいいね！を語ろう会開催

八街で地域活動をしている方の事例を聞いてみませんか。活動のヒントやアイデアを得るだけでなく、情報交換や交流を通して、地域づくりに関わる仲間とのネットワークも広がります。ぜひご参加ください。

時 9月20日（土）

午後1時30分～4時

場 総合保健福祉センター3階
大会議室

内 地域での取組事例の発表
・グループトーク

「いいね！の語り合い」
・「いいね！の木」の作成

※詳しくは、市ホームページ
をご確認ください。



八街市
ホームページ

対 活動に取り組んでいる方、
協働のまちづくりに関心がある方

定 40人程度

費 無料

申 協働のまちづくりPITの
窓口、電話、メールのいずれかで申し込み。

※メールの場合は、①いいねを語ろう会参加希望、②氏名、③連絡先を記載してください。

時 9月17日（水）

場 協働のまちづくりPIT

☎312・2012

kyoto-team@city.yachimata.lg.jp

第6回地域力向上スクール（2限目）を開催

地域力向上スクールは、地域活動を持続させるために必要な知識やスキルを学ぶ講座です。今年度は、毎回テーマを変えて開催し、あと2回実施します。

時 10月4日（土）

午後1時30分～4時

場 総合保健福祉センター3階
大会議室

内 活動を持続させるためのオンラインツール活用術を学びます。

講師 (株)プロシードジャパン
代表取締役 吉川 亮氏

対 ・地域づくりに取り組んでいる方または団体
・地域づくりに興味がある方

定 20人程度

費 無料

申 協働のまちづくりPITの
窓口、電話、メールのいずれかで申し込み。

※メールの場合は、①地域力向上スクール2限目参加希望、②氏名、③連絡先を記載してください。

時 9月26日（金）

場 協働のまちづくりPIT

☎312・2012

kyoto-team@city.yachimata.lg.jp



八街市
ホームページ

9月の移動交番情報

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	⑧③⑫		⑤	①⑨②		
7	8	9	10	11	12	13
	④		②	⑧⑦		
14	15	16	17	18	19	20
		⑥③①⑪		⑤		
21	22	23	24	25	26	27
			②⑬④③			
28	29	30				
		①⑦				

午前・午前10時～11時30分
※事件事故の発生、天候などにより変更になる場合があります。
佐倉警察署八街幹部交番
☎484・0110内線515

- ①ファミリーマート 八街五方杭店
- ②ランドローム東吉田店
- ③イオン八街店
- ④コメリハード&グリーン 八街中央店
- ⑤カスミ朝日店
- ⑥上砂やすらぎの家
- ⑦文違コミュニティセンター
- ⑧南部老人憩いの家
- ⑨一区コミュニティセンター
- ⑩富山コミュニティセンター
- ⑪泉台区民センター
- ⑫セブンイレブン山田台店
- ⑬北部地域包括支援センター

防衛大学校・防衛医科大学校の学生募集

募集種目		資 格	受付期間
防衛大学校 学生	推薦	・18歳以上21歳未満の高卒者（見込含む） ・高専3年次修了者（見込含む） ※学校長の推薦が必要	9月5日（金）～9日（火）
	総合選抜	・18歳以上21歳未満の高卒者（見込含む） ・高専3年次修了者（見込含む） ※自衛官は23歳未満	9月5日（金）～9日（火）
	一般		10月16日（木）まで
防衛医科大学校 医学科学生		・18歳以上21歳未満の高卒者（見込含む） ・高専3年次修了者（見込含む）	10月8日（水）まで
防衛医科大学校 看護学科学学生（自衛官候補看護学生）		・18歳以上21歳未満の高卒者（見込含む） ・高専3年次修了者（見込含む）	10月3日（金）まで

都合により日程などが変更する場合があります。
自衛隊千葉地方協力本部成田地域事務所
☎0476-22-6275



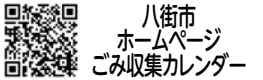
自衛官募集HP



千葉地方協力本部
成田地域事務所HP

ごみ収集カレンダー（令和7年10月～令和8年3月）

1回で出せる袋の量は、ほかの方の迷惑にならないように1世帯5袋までをお願いします。



八街市
ホームページ
ごみ収集カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	古紙 B
5	6	7	8	9	10	11
	可燃	カン 古紙 A	可燃	不燃 電池・蛍光灯等 A・B	可燃	ペット 古紙 D
12	13	14	15	16	17	18
		金物等 古紙 C	可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	古紙 B
19	20	21	22	23	24	25
	可燃	カン 古紙 A	可燃	プラ容器 電池・蛍光灯等 C・D	可燃	ペット 古紙 D
26	27	28	29	30	31	
	可燃	ビン 古紙 C	可燃	不燃	可燃	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
						古紙 B
2	3	4	5	6	7	8
		カン 古紙 A	可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	ペット 古紙 D
9	10	11	12	13	14	15
	可燃	金物等 古紙 C	可燃	不燃 電池・蛍光灯等 A・B	可燃	古紙 B
16	17	18	19	20	21	22
	可燃	カン 古紙 A	可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	ペット 古紙 D
23/30	24	25	26	27	28	29
		ビン 古紙 C	可燃	プラ容器 電池・蛍光灯等 C・D	可燃	

ごみ分別用語の説明

可燃	紙類、布類、小さなプラスチック
金物等	金物・小型家電・硬質プラスチック
プラ容器(トレイ等)	プラスチック製容器包装
不燃	陶磁器、ガラスくず
電池・蛍光灯等A・B	かん電池・蛍光灯・ガスライター (A・B地区の方)
電池・蛍光灯等C・D	かん電池・蛍光灯・ガスライター (C・D地区の方)
ペット	ペットボトル
カン	飲料用アルミ・スチール缶など
ビン	飲料用ビンなど

12月

*臨時収集：12月29日(月)「可燃」
*年末の直接搬入は、12月27日(土)午前11時45分までです。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	可燃	カン 古紙 A	可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	古紙 B
7	8	9	10	11	12	13
	可燃	金物等 古紙 C	可燃	不燃 電池・蛍光灯等 A・B	可燃	ペット 古紙 D
14	15	16	17	18	19	20
	可燃	カン 古紙 A	可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	古紙 B
21	22	23	24	25	26	27
	可燃	ビン 古紙 C	可燃	プラ容器 電池・蛍光灯等 C・D	可燃	ペット 古紙 D
28	*29臨	30	31			
	可燃					

1月

*年始の直接搬入は、1月5日(月)からです。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
	可燃	カン 古紙 A	可燃	不燃 電池・蛍光灯等 A・B	可燃	ペット 古紙 D
11	12	13	14	15	16	17
		金物等 古紙 C	可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	古紙 B
18	19	20	21	22	23	24
	可燃	カン 古紙 A	可燃	プラ容器 電池・蛍光灯等 C・D	可燃	ペット 古紙 D
25	26	27	28	29	30	31
	可燃	ビン 古紙 C	可燃	不燃	可燃	

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	可燃	カン 古紙 A	可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	古紙 B
8	9	10	11	12	13	14
	可燃	金物等 古紙 C		不燃 電池・蛍光灯等 A・B	可燃	ペット 古紙 D
15	16	17	18	19	20	21
	可燃	カン 古紙 A	可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	古紙 B
22	23	24	25	26	27	28
		ビン 古紙 C	可燃	プラ容器 電池・蛍光灯等 C・D	可燃	ペット 古紙 D

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	可燃	カン 古紙 A	可燃	プラ容器 (トレイ等)	可燃	古紙 B
8	9	10	11	12	13	14
	可燃	金物等 古紙 C	可燃	不燃 電池・蛍光灯等 A・B	可燃	ペット 古紙 D
15	16	17	18	19	20	21
	可燃	カン 古紙 A	可燃	プラ容器 (トレイ等)		古紙 B
22	23	24	25	26	27	28
	可燃	ビン 古紙 C	可燃	プラ容器 電池・蛍光灯等 C・D	可燃	ペット 古紙 D
29	30	31				
	可燃	カン				

古紙・かん電池・蛍光灯・粗大ごみの地区割り

A地区	一区、二区、三区、四区、七区(沖渡含む)、大東区
B地区	朝日、文違(雁丸含む)、住野(八街は)、榎戸、泉台、藤の台(八街は)、 喜望の杜、八街・榎戸学園台
C地区	五区、富山、大関、西林(八街ろ)、夕日丘(八街い)、真井原(八街ろ)、 みどり台、希望ヶ丘、ライオンズガーデン
D地区	六区(木原含む)、四木、滝台、山田台、沖、大谷流、小谷流、根古谷、 岡田、用草、勢田、東吉田、吉倉、砂、上砂、ガーデンタウン

古着や羽毛ふとん
などを引き取ります
衣類・毛布・シーツ・タ
オル・帽子・靴・ベルト・
バッグ・ぬいぐるみなど洗
濯したものを透明なビニ
ール袋に入れ、羽毛ふとんは、
破れていたり、汚れていな
いものをお持ちください。

ごみを直接搬入する場合
受付時間
月曜～金曜日
午前9時～11時45分
午後1時～4時15分
土曜日
午前9時～11時45分
運転免許証やマイナンバー
カードなど提示してください。

使用済み植物性食用油の収集
収集日 毎月第2水曜日
収集場所 環境課・スポーツプラザ・
中央公民館・老人福祉センター・南部老
人憩いの家・クリーンセンター(開所日)
※ペットボトルに入れてお持ちく
ださい。
☎ クリーン推進課
4 4 3 - 6 9 3 7

家庭ごみの分け方・出し方



市ホームページ

- ◎ごみは分別して指定袋に入れ、収集日の午前 8 時 30 分までにごみ収集場所に出してください。
- ◎1 回で出せる袋の量は、ほかの方の迷惑にならないように、1 世帯 5 袋まででお願いします。

記号の見方

時日時

場会場

内容内容

対象対象

定員定員

費用費用

車申し込み

締め切り

持ち物

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

問い合わせ

ごみ収集場所に出せるものの	可燃ごみ	もやせるごみ (乳白色)	月曜日	●台所の生ごみ(料理くず・残飯・卵のから・貝がら) ●紙くず類(汚れた紙・ティッシュペーパーなど) ●繊維類(衣類・タオル・その他布類) ●落ち葉や刈草 ●ゴム・革製品(バッグ類・靴・ゴム手袋・長ぐつ) ●ビニール類(ビニール袋・ラップ・ストロー) ●アルミ箔 ●ビデオテープ・カセットテープ ●プラスチック製容器包装で汚れが取れないもの ※生ごみは、水切りを十分行ってください。	
		剪定した庭木や枝	水曜日 金曜日	●剪定した庭木・枝・竹(焼却炉内の暴発を防ぐため、半分に割るか、節ごとに穴を開けてください)は乾かし、長さ 50cm・直径 30cm 程度に束ねて、ひもでしばって出してください。 ※1 回に出せる量は 5 束までです。量が多い場合や太さが 10cm 以上の庭木・枝・竹の場合は、クリーンセンターへお問い合わせください。 ※枝以外の角材などは、細かくして「もやせるごみ」の袋に入れてください。太さが 10cm 以上のものは、長さを 50cm にしてクリーンセンターへ直接搬入してください。 ※多量の場合は、クリーン推進課に連絡してください。現地を確認します。	
	資源ごみ	カン (緑色)	第 1・3・5 火曜日	●ジュースやビールなどのスチール缶・アルミ缶 ●缶詰・菓子・粉ミルク・ペットフードなどの缶 ※中身を取り除き、水ですすいで出してください。 ●使い切ったスプレー缶・エアゾール缶・カセットボンベなど ※スプレー缶やカセットボンベなどは使用後、ガスを出し切ってから穴をあけてください。 ※ガス抜き・穴あけは、屋外で風通しが良く、火の気のない場所で行ってください。 ※穴あけ器はホームセンターや 100 円ショップで購入できます。	
		ビン (黄色)	第 4 火曜日	●ジュース・酒・調味料・ジャム・コーヒーなどのビン ※中身を取り除き、水ですすいで出してください。ふたは、その素材に応じて分別してください。	
		プラスチック製 容器包装 (透明)	第 1・3・4 木曜日	●プラマーク表示のあるプラスチック製の容器・包装(レジ袋・菓子やパンなどの袋・包装フィルム・食品トレイ・卵などのパック・カップ麺やプリンなどの容器・ソースやシャンプーなどのボトル容器・ビンやペットボトルなどのふた・発泡スチロール・野菜や果物の網袋など) ※どうしても汚れの取れないものは、「もやせるごみ」で出してください。	
		ペットボトル (みず色)	第 2・4 土曜日	●PET マーク表示のあるジュース・お茶・飲料水・しょうゆなどのペットボトル ※水ですすぎ、つぶして出してください。ラベルとキャップは、「プラスチック製容器包装」で出してください。	
		古紙	A 地区 第 1・3 火曜日 B 地区 第 1・3 土曜日 C 地区 第 2・4 火曜日 D 地区 第 2・4 土曜日	●新聞・チラシ ●雑誌類(梱包ビニールを取り除いた雑誌・週刊誌・表紙カバーを取り除いた単行本・パンフレット・カタログ類) ●段ボール(ロウ引き段ボールを除く) ●紙パック(牛乳などの紙パックで内側が白いもの) ●雑がみ(包装紙・菓子・たばこなどの紙箱・ビニールなどで加工していない紙袋・名刺・封筒・コピー用紙・圧着はがきを除くはがき・トイレットペーパーやラップの芯など) ※上記の区分ごとに、紙ひもやビニールひもで十文字にしる。(ガムテープ使用不可) ※古紙に粘着テープやビニール・配達伝票などがついている場合は取り除く。	
	再生ごみ	金物 小型家電 硬質プラスチック (紫色)	第 2 火曜日	●金物(なべ・フライパン・他の製品から分別した金属類など金属全般) ●リモコン(電池は取り除く) ●小型家電(炊飯器・ポット・ドライヤー・電子体温計・照明器具など指定袋に入る小型家庭電気製品) ※家電 4 品目(下欄参照)とパソコンは除く。 ●傘は分解して、中の棒や骨の部分を入れてください。傘布は、「もやせるごみ」で出してください。 ●CD・DVD の本体やケース ●硬質プラスチック(バケツ・洗面器・ゴミ箱など硬い材質のプラスチック製品で鉄・ゴム・紙は取り除く)	
		有害ごみ	かん電池 (オレンジ色)	A・B 地区 第 2 木曜日 C・D 地区 第 4 木曜日	●かん電池 ●水銀体温計・温度計 ●電球 ●補助球 ●小型充電式電池 ●ガスライター ※透明なビニール袋も使用可、小型充電式電池(リチウムイオン電池など)・ボタン電池は、金属端子部に絶縁テープを貼って出してください。 ※ガスライターは、ガムテープや輪ゴムなどを使用し、ガスを出し切ってから出してください。 ※ガス抜きは、屋外で風通しが良く、火の気のない場所で行ってください。
			蛍光管		●環形(丸い輪)・直管形(棒状)・球形の蛍光管 ※ひもでしばるか製品の箱に入れて出してください。(ガムテープ使用不可)
不燃ごみ	もやせないごみ (赤色)	第 2・5 木曜日	●ガラス類(板ガラス・レンズ・鏡・コップ) ●陶磁器類(茶わん・皿・植木鉢) ●分解できない品物(カミソリなど) ※割れているものや危険なものなどは、けがをしないように新聞紙などに包んでください。		
クリーンセンタへ直接搬入(無料) ※運転免許証やマイナンバーカードなど公的な証明を提示してください。				●ごみは分別し、中身が見える袋に入れて搬入してください。(他市町村の指定袋は使用不可) 受付日時 月曜日～金曜日：午前 9 時～11 時 45 分・午後 1 時～4 時 15 分 (日曜日・祝日を除く) 土曜日：午前 9 時～11 時 45 分	
粗大ごみ	戸別収集(有料) 収集日 A 地区 第 1 火曜日 B 地区 第 2 火曜日 C 地区 第 3 火曜日 D 地区 第 4 火曜日		粗大ごみ収集予約 公式 LINE 	①クリーン推進課に収集の予約をする。(1 回の収集は 3 点まで。収集日 8 日前までに予約) ※収集日 8 日前が祝日・振替休日の場合は、前日のクリーンセンター開場日となります。 ②「粗大ごみ処理券 A 券(550 円)」を購入する。(1 点につき、粗大ごみ処理券 1 枚が必要です) ③粗大ごみ処理券を粗大ごみに貼り、自宅の駐車場など収集車に積み込みやすい場所へ当日の午前 8 時 30 分までに運んでおく。 ※「粗大ごみ処理券 A 券」は、取扱店、環境課、クリーン推進課で購入できます。 ※引越などで家具類が多く出る場合は、クリーン推進課へお問い合わせください。 ※1 個が重さ 60kg 以上・長さ 2m 以上の粗大ごみは戸別収集できません。	
	市で収集・処理できないごみ 販売店、工事請負業者、専門業者、メーカーなどにご相談ください。				
家電 4 品目 ・エアコン ・テレビ ・冷蔵庫 ・冷凍庫 ・洗濯機 ・乾燥機	家電 4 品目は、家電リサイクル法に基づき適切に処理してください。処理方法は次の 3 つの方法があります。 ① 買い換えをする小売店、または過去にその家電製品を購入した小売店に引き取りを依頼してください。 ※「リサイクル料金(家電リサイクル券)」が必要です。収集・運搬料金は、小売店へお問い合わせください。 ② ご自分で指定引取場所へ問い合わせのうえ、直接持ち込んでください。 ●日本通運(株)佐倉指定引取場所 佐倉市大作 1 丁目 8 番地 7 ☎ 4 9 8 - 0 8 5 6 ※「家電リサイクル券」が必要です。 ③ ①または②ができない場合は、「粗大ごみの戸別収集」をご利用ください。 ※「粗大ごみの戸別収集」を利用する際は「家電リサイクル券」「粗大ごみ処理券 A 券・B 券」の合計 3 種類の券が必要です。 ◎「家電リサイクル券」は、郵便局で発券しています。 ◎「粗大ごみ処理券 A 券・B 券」は、環境課または、クリーン推進課で購入できます。 ◎リサイクル料金は、家電リサイクル券センター(RKC)へお問い合わせください。☎ 0 1 2 0 - 3 1 9 6 4 0				
	家庭用パソコン	次のいずれかで処分してください。 ・宅配便でパソコンを無料回収します。リネットジャパンリサイクル(株)のホームページから申し込み、または、お問い合わせください。☎ 0 5 7 0 - 0 8 5 - 8 0 0 ・パソコンメーカーが回収・リサイクルしますので、製造メーカーに直接申し込んでください。 ・製造メーカーが不明なものや自分で組み立てたものは、一般社団法人パソコン 3 R 推進協会へお問い合わせください。☎ 0 3 - 5 2 8 2 - 7 6 8 5			  一般社団法人 パソコン 3 R 推進協会 リネットジャパン リサイクル(株)

詳しくは、市ホームページをご覧ください。 ☎ クリーン推進課 4 4 3 - 6 9 3 7

みんなの広場

お知らせ

祝金婚式（結婚50周年記念）

結婚50周年を迎えられたご夫婦を市内のスタジオで撮影し、その写真を金婚記念品として贈呈します。

対昭和50年1月1日～12月31日の間に婚姻され八街市に居住するご夫婦

費用 無料

申 八街市社会福祉協議会

443・0748

事業継続力強化計画の

作り方セミナーを開催

昨今の価格高騰や円安、材料不足など、事業に影響を与える要因を認識し、事業継続力強化計画のポイントをお伝えし、計画書作成をサポートします。

時 9月12日(金)

午後1時30分～3時30分

場 八街商工会議所

講師 (株)エイチ・エーエル

太田 敬治氏

定 30人

費 無料

申 9月9日(火)

八街商工会議所指導課

443・3021

年金生活者支援給付金

年金受給者で、令和7年度新たに年金生活者支援給付金の支給対象となる方には、9月初旬頃から順次、日本年金

※入場は各日終了時間の15分前までです。

場 印旛教育会館大ホール

(成田市寺台字竹林246-4)

費用 無料

申 佐倉市立間野台小学校

田中 宏典

461・5501

改正育児・介護休業法等の施行

10月に施行される改正育児・介護休業法では、3歳以上未就学児までの子を養育する労働者に柔軟な働き方を実現するための措置が新たに義務付けられます。

詳しくは、千葉労働局ホームページをご覧ください。



千葉労働局HP

場 千葉労働局雇用環境・均等室

221・2307

千葉県中途失聴者・難聴者のための手話学習会

講師による学習会

時 9月6日(土)

午後1時30分～4時

場 佐倉市中央公民館

間 9月20日(土)

午後1時30分～4時

場 佐倉市志津公民館

費用 無料(手話学習会初回参加時のみテキスト代1200円)

※申込不要で、どなたでも参加でき、要約筆記、筆談でサポートします。

場 NPO千葉県中途失聴者・難聴者協会 印旛事務所

461・6533

障がい者雇用促進就職面接会

ハローワークでは、身体、知的、精神障がい者の方を対象とした就職面接会を開催します(要申込)。

参加企業は、ハローワーク千葉・千葉南管内の企業を中心に約80社です。

時 10月23日(木)

午後1時～4時

場 千葉ポートアリーナ

(メインアリーナ)

お申し込み・問い合わせ先

ハローワーク千葉専門援助部門

242・1181

(部門コード43#)

第6回チャリティー音楽祭

スーパライブ2025

共生社会の実現をテーマに掲げ、全国各地から集まった全盲のミュージシャンら総勢19組が感動のステージを繰り広げます。

時 10月4日(土)

場 船橋市民文化ホール

定 1000人(車イス席4席)

(全席自由・先着順)

場 前売券2000円

当日券2500円

(小学生以下は無料)

申 前売券はチケットぴあ(全国のセブンイレブンの店頭端末機など)にて全国販売中。

Pコード: 290・325

電話予約・問い合わせ先

視覚情報サポートラジオ事務局

445・8496

445・8496

445・8496

445・8496

445・8496

445・8496

445・8496

445・8496

445・8496

クラウドファンディングを実施しています

受付期限

11月2日(日)

寄附金額

一口2000円

寄附方法

特設ページから申し込み。

企画政策課

443・1114

443・1114



特設ページ

市では、保育園の老朽化した調理器具の改修に向け、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施しています。

子どもたちが安全に美味しい給食を食べられるよう、皆さまのご協力をお願いします。

サウンドアーチ（電話音声明瞭器）を寄贈いただきました

本市と包括連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社成田支社から6月25日(水)、「聞こえ」に悩みを持っている方の「声の架け橋」となり、豊かな生活をサポートする『サウンドアーチ（電話音声明瞭器）』を寄贈いただきました。

『サウンドアーチ』は地域支援・介護予防・介護相談など高齢者からの相談が多い地域包括支援センターに設置しました。



左側から北村市長と明治安田生命保険相互会社成田支社長 片岡健二氏

熱戦を繰り広げた第76回印旛郡市民スポーツ大会閉幕

7月6日(日)から成田市を除く印旛郡市町の各会場で印旛郡市民スポーツ大会が開催されました。

印旛郡市8市町の代表選手が力と技を競い合い、八街市の総合順位は第8位でしたが、各種目で健闘しました。



柔道競技の様子（八街中学校武道場）

こんにちは保健センターです

申し込み・問い合わせ 健康増進課 ☎443・1631

乳がん検診のお知らせ

集団検診が9月から始まります。個別検診は7月から始まっています。

マンモグラフィ

- 対 昭和61年3月31日以前に生まれた女性のうち、令和8年3月31日時点の年齢が
- 40・42・44・46・48歳
- 50歳以上
- 無料クーポン券対象者

超音波検診

- 対 昭和51年4月1日～平成8年3月31日生まれの女性のうち、令和8年3月31日時点の年齢が
- 30～39歳
- 41・43・45・47・49歳

※マンモグラフィ無料クーポン券対象者を除く。

【集団検診】完全予約制

時 9月～12月
場 総合保健福祉センター
費 1000円

予約方法

電話・窓口予約
午前9時～午後4時
八街市公式LINE
24時間予約可能



公式LINE

【個別検診】

時 令和8年2月28日(土)まで
場 指定医療機関

りを楽しみながら学び、それを家族や友人、地域へと推進していく活動に参加してみませんか。

時

- ① 10月21日(火)
- ② 10月28日(火)
- 各日午後1時30分～4時
- (①・②で1コース)

場

総合保健福祉センター
大人の健康づくりと八街市の現状、バランスのよい食事、食中毒予防、歯と口の健康、健康づくりと運動など

対

市民の健康づくりや地域活動に関心があり、健康に自信がある40～71歳の方で、令和8年4月より活動していただける方

時

10月14日(火)
「私をととのえる・セルフケア&エクササイズ」
女性のための健康教室

「一年を重ねてもずっと元気でいたい」と思いながらも、運動を習慣化することは難しいと思われる方も多いのではないのでしょうか。

60～69歳の女性を対象に、エアロビクス講師を招き『初級者向けの運動教室』を開催します。健康寿命延伸の基本である食事や運動・口腔ケアに関する講話とエクササイズを体験して、身体を動かすきっかけをつくってみませんか。

時

10月14日(火)
午前9時15分～正午

場 総合保健福祉センター
初級エアロビクス(エアロビクス・ストレッチ・筋トレ)・講話

対 運動習慣のない60～69歳の女性

定

10人(申込順)

時

10月8日(水)
室内用運動靴、タオル、飲料水、筆記用具、ヨガマット(ある方)

持

※運動のできる服装でお越しください。(スカート不可)

一人

9月10日～16日は「自殺予防週間」です。
もし、あなたや周りの人が悩みを抱えていたら、相談してください。相談窓口の情報が力になるかもしれません。

時

月曜～金曜日
(祝日・年末年始を除く)
午前9時～午後6時30分
☎307・3360

問

千葉県精神保健福祉センター
千葉いのちの電話
(電話相談)

時

24時間
☎227・3900
(対面相談) ※予約制

時

月曜・火曜・木曜・土曜日
午前11時～午後1時
午後2時30分～

対面相談予約受付日時
月曜～金曜日
(祝日・年末年始を除く)
午前9時～午後5時
☎222・4331
(インターネットメール相談)
<https://www.chiba-nochi.jp/>

子育て情報コーナー

八街市児童館 ひまわりの家

<利用案内>

開館日時 火曜～日曜日 午前9時～午後5時
(正午～午後1時30分は館内消毒のため閉館)
※月曜日・12月28日～1月4日は、休館日です。
※予約不要で利用できますが、入館制限(人数制限・時間制限)する場合があります。
利用対象 0歳～18歳未満のお子さん
(未就学のお子さんは保護者同伴)

入館料 無料(制作活動の実費負担あり)
乳幼児親子対象のプログラムや、主に小学生を対象として工作遊びや運動遊びなど、さまざまなプログラムを実施しています。
今月のスケジュールやプログラムメニューなどは、児童館ホームページをご覧ください。

児童館ひまわりの家
☎312-5226



児童館
ホームページ

子育て支援センター

子育て情報の提供、さまざまなプログラムを通じての親子のふれあいを支援しています。また、保育士が子育ての不安や悩みの相談に応じます。

<子育て支援センター一覧>

- 市立実住保育園『にこにこルーム』
☎443-8900
 - 生活クラブ風の村保育園八街『かぜのむら』
☎440-2008
 - 八街かいたく保育園『絵本とお庭』
☎442-4545
 - 明德やちまたこども園『ほっとステーションたんぽぽ』
☎488-4919
- 今月の各施設スケジュールやプログラムは、市ホームページをご覧ください。



八街市
ホームページ

図書館に行ってみよう

図書館のホームページ <https://www.library.yachimata.chiba.jp/>
電話番号 043－444－4946（午前9時～午後5時）

< 今月の催し >

◇パラダイスシアター

9月7日(日)	ノースライト前編	消えた家族	72分
9月21日(日)	ノースライト後編	夢みた家	72分

上映開始時間：午前10時30分～・午後2時～
邦画：午前・午後上映回 日本語（字幕なし）

◇こども科学講座「いろいろな音を出して遊ぼう！」

昨年大好評だった、科学実験教室やテレビの実験番組などに出演された先生による講座です。
今年は身近な物で笛を作ったり、音を出す実験をします。音の変化や伝わり方など、音の性質を楽しく学べます。

時10月4日(土)

受付：午前10時15分～
開会：午前10時30分～正午

場図書館2階 視聴覚ホール

講師 秀明大学学校教師学部 教授 大山 光晴氏

対市内在住・在学の小学3～6年生と参加希望の保護者

定20人（申込順） 費無料

申9月2日(火)から図書館カウンター、電話、八街市公式LINEのいずれかで申し込み。


公式LINE

< 今月の休館日 >

1・8・15・22・29・30

9月の移動図書館車<ひばり号>巡回予定日時

3日・17日（毎月第1・第3水曜日）	
場 所	時 間
二 州 小 学 校	午前10時00分～10時20分
文 違 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー	午後1時50分～2時10分
八 街 市 北 部 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	午後2時30分～2時50分
榎戸第2児童公園付近（泉台）	午後3時05分～3時25分
みどり台第1児童公園	午後3時40分～4時00分

4日・18日（毎月第1・第3木曜日）	
場 所	時 間
二 州 小 学 校 沖 分 校	午前10時00分～10時20分
八 街 市 役 所	午後0時40分～1時00分
富 山 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー	午後1時20分～1時40分
朝 陽 幼 稚 園 前	午後2時00分～2時20分
カ ス ミ 八 街 朝 日 店	午後3時00分～3時50分

10日・24日（毎月第2・第4水曜日）	
場 所	時 間
吉 倉 ガ ー デ ン タ ウ ン	午後2時10分～2時30分
上 砂 や す ら ぎ の 家	午後2時50分～3時10分
南 部 老 人 憩 い の 家	午後3時30分～3時50分

11日・25日（毎月第2・第4木曜日）	
場 所	時 間
ラ ン ド ロ ー ム 東 吉 田 店	午後1時25分～2時15分
希望ヶ丘(コミュニティセンター脇)	午後2時45分～3時05分

※祝日は運休、暴風雨などの警報や熱中症特別警戒アラートが発表された場合は運行を中止します。

図書館は、休館日・祝日を除く毎週水曜日・金曜日は午後7時まで開館しています。

夜間および休日の市税納付・納税相談窓口

時【夜間】 9月2日(火)・9日(火)・16日(火)・30日(火)
午後5時15分～8時

【休日】 9月28日(日)
午前8時30分～午後5時

場納税課 対市税の納付、納税相談

間納税課 ☎443-1115

< 市役所の日曜開庁日 >
今月は9月28日(日)です。
市民課・課税課・納税課・国保年金課で業務の一部を取り扱いますのでご利用ください。(住民異動が伴う業務・国民年金業務・後期高齢者医療保険業務は取り扱うことができません)

今月の納付

固定資産税・ 3期
都市計画税
国民健康保険税 3期

相談コーナー			
相談はすべて無料です。お気軽にご相談ください。			
[法律相談(弁護士)]	9月3日(水)・17日(水) 午後1時～4時	総合保健福祉センター	相談当日午前8時30分から電話で受付。先着10人まで。 申社会福祉協議会☎443-0748
[心配ごと相談]	9月3日(水)・17日(水) 午後1時～4時	総合保健福祉センター	間社会福祉協議会☎443-0748
[司法書士相談]	9月9日(火) 午後4時～6時	総合保健福祉センター	相談当日午前8時30分から電話で受付。先着6人まで。 申やちまた司法書士事務所☎308-4227
[ハローワークちば出張相談]	9月9日(火) 午前10時～正午 9月26日(金) 午後1時～3時	総合保健福祉センター	生活困窮世帯やひとり親家庭などが対象で各日先着4人まで。(予約制) 申社会福祉協議会内自立相談支援窓口☎312-0766
[気になる子どもの個別相談]	9月29日(月) 午前10時～正午・午後1時～3時	総合保健福祉センター	予約制で先着6人まで。 申社会福祉協議会☎443-0748
[年金相談]	9月18日(木) 午前10時～正午・午後1時～3時	総合保健福祉センター	予約不要。午前午後とも終了時間30分前まで受付。午前中は混雑が予想されます。間国保年金課☎443-1139
[交通事故相談]	9月19日(金) 午前10時～午後3時	総合保健福祉センター	予約制で相談日の2日前までにご連絡ください。 申道路河川課☎443-1420
[人権相談]	9月25日(木) 午後1時～3時	総合保健福祉センター	人権擁護委員が相談を受けます。事前に電話連絡をお願いします。間総務課☎443-1113
[行政相談]	9月25日(木) 午後3時～5時	総合保健福祉センター	行政相談委員が相談を受けます。事前に電話連絡をお願いします。間総務課☎443-1113
[こころの健康相談]	9月8日(月) 午後2時～4時	総合保健福祉センター	予約制。 申障がい福祉課☎443-1649
[弁護士相談(市税滞納者)]	9月28日(日) 午後2時～4時	納税課	予約制で先着6人まで。 申納税課窓口または☎443-1115
[家庭児童相談]	毎週月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時	総合保健福祉センター	電話相談も受け付けます。 間子育て支援課☎443-1693
[学校教育相談]	毎週月水金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後3時	八街市教育支援センター	電話相談専用ダイヤル☎310-5017 間八街市教育支援センター☎443-8040
[家庭教育相談]	毎週水～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後4時	総合保健福祉センター	間社会教育課☎443-1464
[消費生活相談]	毎週月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～正午・午後1時～4時	商工観光課内	間八街市消費生活センター☎443-9299